

敬老会に600人

楽しい演芸に
拍子かっさい!

〈横芝小学校〉



お年寄りに、明日への活力を養い、楽しい一日を過ごしてもらおうと、二十六回を迎えた敬老会が、十月十五日に、横芝小学校で行われました。

町と社会福祉協議会から招待されたお年寄り（七十歳以上）は千百人（出席六百八人）、天候に恵まれ、この日を楽しみにしていたお年寄りで、会場は、式典の始まる三十分前には、いっぱいとなりました。



十時三十分から式典が行われ、佐瀬町長、伊藤才司会長の長寿を祝福するあいさつの後、町内の八十五歳以上の高齢者（九十六人）と、金婚式を迎えられた二十四組のご夫婦の紹介がありました。続いて、



▲ 手拍子で一曲……………

来賓の方がたの祝辞、最後に高齢者を代表して、中台の伊藤唯一さんが謝辞を述べて終了しました。昼食をとりながらの演芸は、花島久美のマジックで始まりました。今年も、玉川勝正の浪曲、伊藤満の民謡、本田則子、三田恵子の歌謡ショウなど、バラエティ豊かなたくさんの方の演芸に、手拍子を打ったり笑ったり、時のたつのを忘れ、楽しい一日を過ごしました。



岩沢 けい
さん
(東町)

敬老会はみんなよかったね。マジックも、民謡も、浪曲も……………

私は、敬老会へ行くようになってだいぶありますが、一回もかかったことはないですよ。来年がまた楽しみです!

来年が楽しみ!

浪曲がよかったね

毎年、いろんな演芸があるので楽しみにしています。特に、私たちの年代には、浪曲がいちばんいいですね。

たくさんの方々に会えるし、今から来年の敬老会が楽しみです。



戸村 静寛
さん
(東)

議会だより

ねたきり老人など

福祉手当が引き上げ

町議会九月定例会が、九月二十八日から十月二日まで、五日間の会期で開催されました。

この定例会には、ねたきり老人福祉手当の引き上げ、人権擁護委員の推せんなど六議案は提出され、それぞれ原案どおり可決されました。

提出された議案は次のとおりです。

▽議案第一号 横芝町共同利用施設の設置および管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

航空機騒音による障害防止等に関する法律の規定によって建築中

六議案が審議された

九月定例会

であった姥山と鳥喰下の共同利用施設が完成したので、その設置および管理について条例に加えました。

▽議案第二号 横芝町在宅重度精神薄弱者およびねたきり身体障害者福祉手当支給条例の一部を改正する条例の制定について

国の特別児童扶養手当法による福祉手当が引き上げられたので、これによって、横芝町在宅重度精神薄弱者およびねたきり身体障害者福祉手当が、五千五百円から六千二百五十円に引き上げられました。

▽議案第三号 横芝町ねたきり老人福祉手当支給条例の一部を改正する条例の制定について

国の特別児童扶養手当法による福祉手当が引き上げられたことにより、横芝町ねたきり老人福祉手当が、五千五百円から六千二百五十

